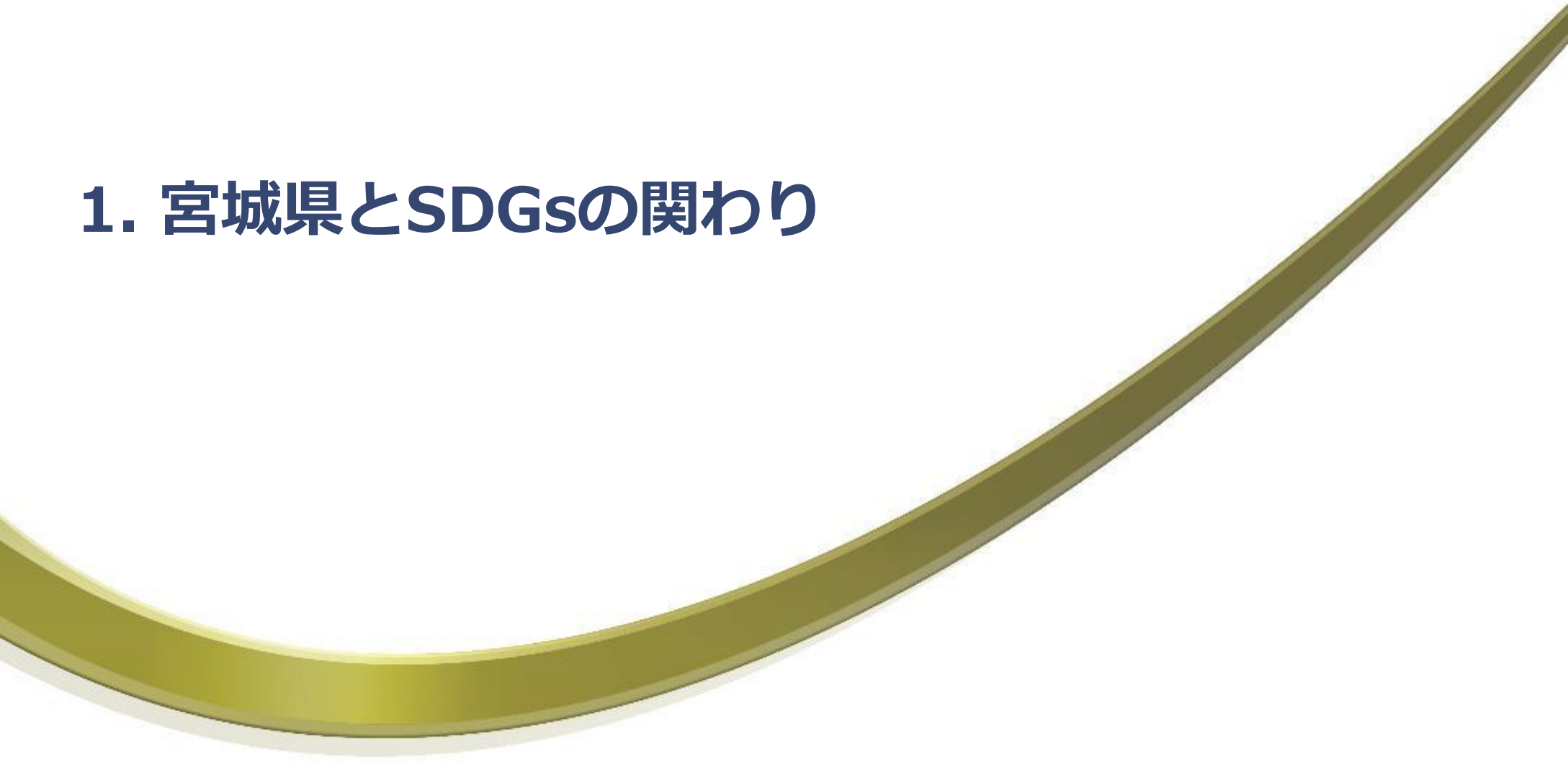


令和5年度 宮城県ESG債インパクトレポート

Miyagi Prefectural Government

- 1 宮城県とSDGsの関わり
- 2 令和5年度宮城県ESG債の概要
- 3 令和5年度サステナビリティファイナンス・
フレームワークに基づくレポーティング

1. 宮城県とSDGsの関わり



新・宮城の将来ビジョン (2021~2030)

- 2021年度を初年度とし、2030年度を目標年度とする「新・宮城の将来ビジョン」では、政策推進の基本方向「宮城の未来をつくる4本の柱」に基づき、取組を推進しています

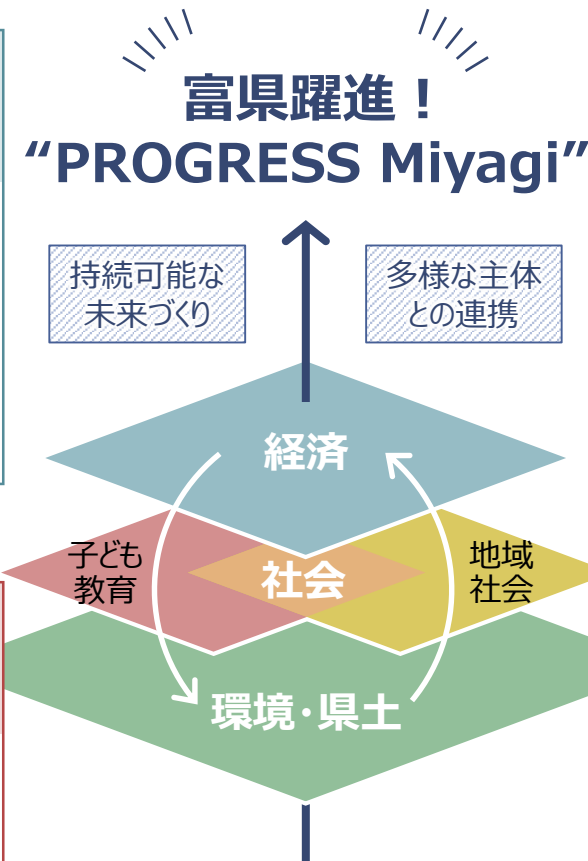
1 富県宮城を支える 県内産業の持続的な成長促進

つくる1
新しい
価値

つくる2
成長
基礎

(1) 全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる
 (2) 産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる





3 誰もが安心して いきいきと暮らせる 地域社会づくり

つくる5
いきいき

つくる6
安全
安心

(5) 一人ひとりがいきいきと豊かに生活できる環境をつくる
 (6) 健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる



2 社会全体で支える 宮城の子ども・子育て

つくる3
子育て

つくる4
教育

(3) 子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる
 (4) 社会を生き、未来を切りひらく力をはぐむ教育環境をつくる



4 強靱で自然と調和した 県土づくり

つくる7
自然と
共存

つくる8
県土

(7) 自然と人間が共存共栄する社会をつくる
 (8) 世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる



新・宮城の将来ビジョン（2021～2030）と分野別個別計画

- 新・宮城の将来ビジョン（2021～2030）は、宮城県環境基本計画をはじめとした各分野における個別計画を先導する役割を担っています
- 分野別個別計画に沿った施策の実施を通じ、2030年度（令和12年度）を目標年度としたSDGsの達成を目指します

【県政運営の最上位計画】

新・宮城の将来ビジョン（令和3年度～令和12年度）

各分野における個別計画を先導する役割を担い、全庁一丸となって施策を推進

【分野別個別計画】

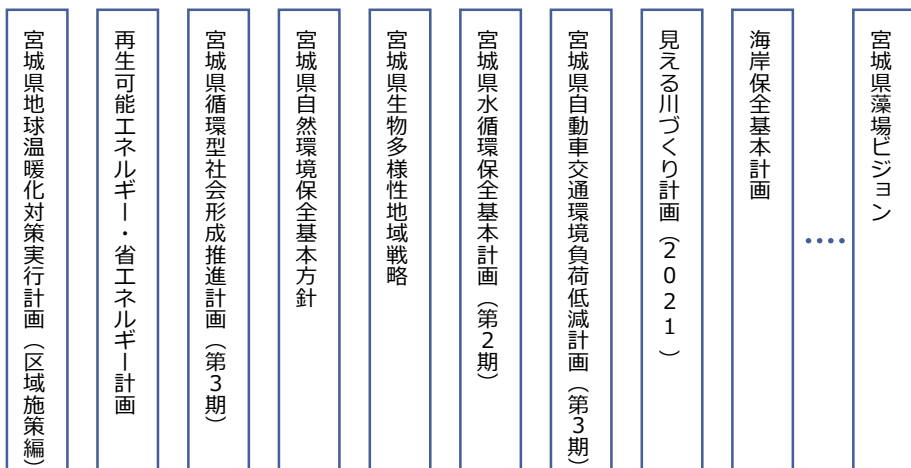
環境分野

宮城県環境基本計画（第4期）

環境分野の個別計画に対して
施策の基本的方向性を示す

その他分野

分野別個別計画



**2030年度（令和12年度）を目標年度として
SDGsの達成を目指す**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2. 令和5年度宮城県ESG債の概要



宮城県サステナビリティボンドの発行について

- 令和5年10月、東北地方で初めてのサステナビリティボンドとして100億円の発行を行いました

令和5年度宮城県サステナビリティボンドの発行概要

名称	宮城県公募公債第1回1号（5年・サステナビリティボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	100億円
各公債の金額	1,000万円
発行利率	0.443%
条件決定日	令和5年10月19日（木）
払込日	令和5年10月30日（月）
償還日	令和10年10月30日（月）
引受会社	大和証券株式会社（事務）／みずほ証券株式会社／野村証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）が公表するグリーンボンド原則2021、ソーシャルボンド原則2023、サステナビリティボンド・ガイドライン2021、環境省が公表するグリーンボンドガイドライン2022年版、金融庁が公表するソーシャルボンドガイドライン2021年版及び国際金融公社（IFC）が公表するブルーファイナンスのガイドラインへの適合性に関するセカンドオピニオンを取得
債券の種類	市場公募債（法人投資家向け）

宮城県サステナビリティボンドの投資表明投資家について

- 令和5年度の発行では、投資家の皆様より発行意義に共感いただき、計70件の投資表明を実施いただきました
- 投資表明をいただいた投資家様については、本県ウェブサイト上でも投資家名をご紹介します

令和5年度宮城県サステナビリティボンドの投資表明投資家一覧

- | | | |
|-------------------------|--------------------|--------------------------|
| ● アニコム損害保険株式会社 | ● 伸和興業 株式会社 | ● 株式会社平和住宅情報センター |
| ● イシイ株式会社 | ● 吹田市 | ● 株式会社 北洲 |
| ● いちい信用金庫 | ● 鈴木工業株式会社 | ● 株式会社北洋銀行 |
| ● 一関信用金庫 | ● 株式会社清建 | ● 株式会社 星測量設計 |
| ● 株式会社 井上組 | ● 太協物産株式会社 | ● 丸木医科器械株式会社 |
| ● 印西市 | ● 株式会社タイハク | ● 株式会社丸本組 |
| ● 上野株式会社 | ● 太平電気株式会社 | ● 株式会社みずほ銀行 |
| ● 株式会社エンドーチェーン | ● 太平ビルサービス株式会社仙台支店 | ● みちのくコンサルタント株式会社 |
| ● 大河原町 | ● 株式会社只野組 | ● 公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 |
| ● 大崎市 | ● TDK健康保険組合 | ● 一般財団法人 宮城県建築住宅センター |
| ● 大衡村 | ● 株式会社でん六 | ● 公益社団法人宮城県私学退職金社団 |
| ● 大船渡市 | ● 株式会社 東 武 | ● 宮城県市町村職員退職手当組合 |
| ● 大牟田市 | ● 学校法人 東北医科薬科大学 | ● 公益社団法人宮城県青果物価格安定相互補償協会 |
| ● 株式会社オサベフーズ | ● 東北岡島工業株式会社 | ● 公益財団法人 宮城県フェリー埠頭公社 |
| ● 角田市 | ● 東北重機工事 株式会社 | ● 一般社団法人 宮城県林業公社 |
| ● 株式会社片平新日本技研 | ● 一般社団法人 東北地域づくり協会 | ● みやぎ生活協同組合 |
| ● カメイ株式会社 | ● 東北放送株式会社 | ● 宮城第一信用金庫 |
| ● 株式会社 河北新報社 | ● 徳島県市町村総合事務組合 | ● 杜の都信用金庫 |
| ● 恵和興業株式会社 | ● 日本地震再保険株式会社 | ● 株式会社山一地所 |
| ● 株式会社小山商会 | ● 株式会社バイタルネット | ● 株式会社ユーメディア |
| ● 株式会社 佐藤内装 | ● 株式会社東日本銀行 | ● 有限会社リースキン宮城 |
| ● 皿倉登山鉄道株式会社 | ● 株式会社平野組 | ● 亘理町 |
| ● 公益財団法人 自動車リサイクル促進センター | ● 古川信用組合 | |
| ● 信金中央金庫 | ● 古川農業協同組合 | |

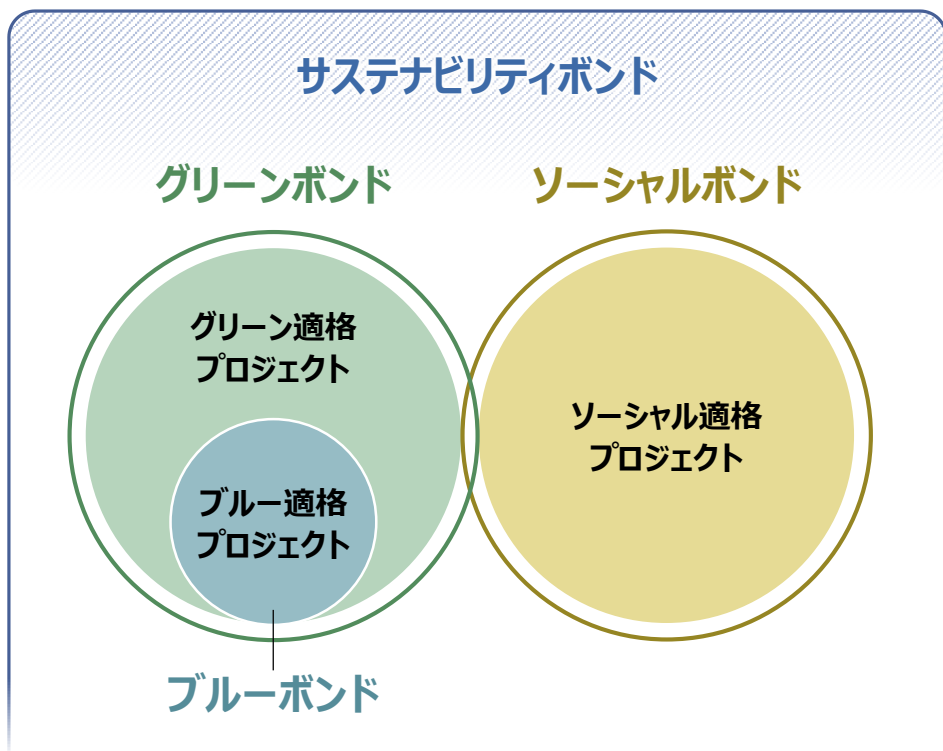
3. 令和5年度

**サステナビリティファイナンス・フレームワーク
に基づくレポーティング**

宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク

- 令和5年9月、本県ESG債（グリーンボンド／ブルーボンド／ソーシャルボンド／サステナビリティボンド）発行の枠組みとして「宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しています

宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク



- 「宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」は充当する対象プロジェクトに応じ、以下のESG債の発行が可能

グリーンボンド	グリーン適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
ブルーボンド	ブルー適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
ソーシャルボンド	ソーシャル適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
サステナビリティボンド	グリーン適格プロジェクト若しくはブルー適格プロジェクト及びソーシャル適格プロジェクトの双方に関連する支出に充当する債券

- また、これらの対象プロジェクトへの資金充当は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の中で、以下のゴールの達成に貢献



宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク概要

調達資金の使途	<p>本県 ESG 債の調達資金は、以下の施策等の事業に充当します。</p> <p>「温室効果ガスの排出削減」「河川の再度災害防止と河川堤防の安全度確保」「水災害など発生時の浸水被害・土砂災害の緩和」等の環境改善効果が見込まれるグリーン適格プロジェクト分類に該当する対象プロジェクト、「陸上養殖研究施設整備による、周辺環境負荷の低減」「環境変化に対応した栽培技術の開発」「藻場の造成による、CO2を吸収、窒素化合物の除去」「背後の海岸林も含めた砂浜性生物の生育環境の保全」等の環境改善効果が見込まれるブルー適格プロジェクト分類に該当する対象プロジェクト、「防災機能の強化」「障がいのある利用者への自立した日常生活の支援」「誰一人取り残すことなく未来を担う人材を育成する環境の整備」等の社会的便益が見込まれるソーシャル適格プロジェクト分類に該当する対象プロジェクト</p>
充当される事業の選定基準とプロセス	<p>本県の総務部財政課が環境改善効果・社会的便益が見込まれる事業を抽出し、県庁内関係各部署等との協議を経て対象プロジェクトを最終決定しています。また、対象プロジェクトの選定に当たっては、プロジェクトによる環境・社会面でのリスクを特定し、その対処法についても確認しております。</p>
調達資金の管理	<p>地方自治法第 208 条（会計年度及びその独立の原則）に基づき、地方公共団体の各会計年度における歳出は、その年度の歳入をもってこれに充てる必要があります。したがって、本県 ESG 債の調達資金は、原則として当該年度中の対象事業に充当されます。本県の総務部財政課では、予算編成の都度、県債管理表により全ての起債を管理しています。県債管理表は、事業区分ごとの事業費、県債充当額等を記録しており、本県 ESG 債の調達資金についても、県債管理表にて充当プロジェクトと他の事業を区分して管理することで、調達資金はあらかじめ選定された個別のプロジェクトにそれぞれ紐づけられます。なお、調達資金が対象プロジェクトに全額充当されるまでの間、又は未充当資金が発生した場合には、当該未充当資金が充当されるまでの間、県の規定に基づき、本県の会計管理者が安全性の高い金融資産で管理します。</p>
レポート	<p>① 資金充当レポート</p> <p>調達資金の充当状況については、充当プロジェクト名及び充当金額を本県ウェブサイト上にて、起債翌年度に開示します。</p> <p>② インパクト・レポート</p> <p>充当プロジェクト毎の環境改善効果又は社会的便益に係る項目について、実務上可能な範囲において、本県ウェブサイト上にて起債翌年度に開示します</p>

令和5年度 資金の充当状況①

グリーン

充当額内訳



グリーンプロジェクト
47.1億円
(47.1%)

- 令和5年度の宮城県ESG債により調達した資金100億円のうち47.1億円を以下のグリーンプロジェクトに充当しました。

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額(百万円)	効果/実施事業内容	SDGsとの整合性
グリーン輸送	<ul style="list-style-type: none"> 地域鉄道事業者（阿武隈急行鉄道）の車両更新に対する補助 	208	<ul style="list-style-type: none"> 整備事業内容 更新車両4台 推定CO2排出削減量 140t-CO2 	
エネルギー効率	<ul style="list-style-type: none"> 県有施設・設備の更新・改修（照明のLED化等県有施設の脱炭素化等） 	117	<ul style="list-style-type: none"> 整備事業内容 整備箇所数 警察本部庁舎など13箇所 LED化した照明灯数13,719本 推定CO2排出削減量 331t-CO2 	

令和5年度 資金の充当状況②

グリーン

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額 (百万円)	効果／実施事業内容	SDGsとの 整合性
気候変動への 適応	<ul style="list-style-type: none"> 河川改修等 (大規模特定河川事業等) 	2,310	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 皿貝川など39箇所 整備距離 23.6km 	 
	<ul style="list-style-type: none"> ダム建設（洪水調節・流水機能維持のためのダム建設、堰堤改良等） 	1,210	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 川内沢ダムなど3箇所 堤体積 54,000m³ 	
	<ul style="list-style-type: none"> 農業農村整備（ほ場・用排水施設・ため池・農業用河川工作物等整備） 	494	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 河南二期広瀨沼機場など9箇所 整備距離・面積 0.6km、0.01km² 	
	<ul style="list-style-type: none"> 治山 	76	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 尾崎・千岩田外など30箇所 整備面積 164.7ha 	
	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害対策 (溪流保全、砂防堰堤の改修等) 	252	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 寄門など12箇所 整備距離・面積 2.2km、0.1km² 	
生物自然資源及び 土地利用に係る 環境維持型管理	<ul style="list-style-type: none"> 造林等 	47	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 丸森町など780箇所 整備面積 733.5ha 	 

令和5年度 資金の充当状況③

ブルー

充当額内訳



ブループロジェクト
3.5億円
(3.5%)

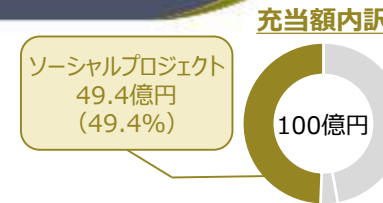
- 令和5年度の宮城県ESG債により調達した資金100億円のうち3.5億円を以下のブループロジェクトに充当しました。

ブルー適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額(百万円)	効果／実施事業内容	SDGsとの整合性
漁業・養殖業・水産物のバリューチェーン／生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	<ul style="list-style-type: none"> 閉鎖循環式陸上養殖研究施設の建設 	345	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 閉鎖循環式陸上養殖研究施設 1箇所 整備面積 990.27㎡ 	
海洋生態系の復元／陸上及び水生生物の多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> 藻場造成 	1	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 石巻地区など5箇所 整備面積 14ha 	

令和5年度 資金の充当状況④

ソーシャル

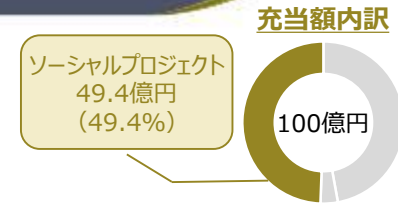
- 令和5年度の宮城県ESG債により調達した資金100億円のうち49.4億円を以下のソーシャルプロジェクトに充当しました。






ソーシャル適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額 (百万円)	社会的便益／実施事業内容	SDGsとの 整合性
手ごろな価格の 基本的 インフラ設備	<ul style="list-style-type: none"> 県有施設・設備等の更新・改修 (県庁舎、宮城県美術館、社会教育施設等の改修) 	150	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 宮城県美術館など2箇所 	 
	<ul style="list-style-type: none"> 警察署の建設 	4	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 岩沼警察署1箇所 	
	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設等の整備 (歩道・交差点・道路照明・信号機・道路標識等の整備等) 	447	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 2,484箇所 	
	<ul style="list-style-type: none"> 広域防災拠点の整備 	106	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 1箇所 	
手ごろな価格の 住宅	<ul style="list-style-type: none"> 県営住宅の改修等 	227	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 塩釜天満崎住宅など34団地 利用者数 3,167戸 (入居戸数) 	

令和5年度 資金の充当状況⑤

ソーシャル



ソーシャル適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額(百万円)	社会的便益／実施事業内容	SDGsとの整合性
必要不可欠なサービスへのアクセス	● 県立学校施設の整備	1,639	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 宮城県立秋保かがやき支援学校など16箇所 児童生徒数 5,412人 	 
	● 障がい者・高齢者支援施設の整備	1,547	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 宮城県船形の郷など3箇所 利用者数 10,139人 	 
社会経済的向上とエンパワーメント	● 文化施設改修事業（慶長使節船ミュージアムの改修等）	820	<ul style="list-style-type: none"> 整備箇所数 慶長使節船ミュージアム1箇所 利用者数（目標値） 令和6年度：17,000人 令和7年度：65,000人 	 

令和5年度 資金使途①

グリーン

地域鉄道事業者の車両更新に対する補助

＜プロジェクト分類＞

クリーン輸送



＜事業内容＞

阿武隈急行鉄道は、福島市の福島駅～宮城県柴田町の槻木駅までの54.9kmの区間を結ぶ路線を運営する第三セクターの鉄道であり、沿線自治体住民の通勤や通学、通院などの日常生活に欠かすことのできない鉄路です。

照明LED化や電動機の制御精度及び駆動力の向上、エンジブレーキと同等の働きをする回生ブレーキによる省エネルギー、省コスト化のほか、鉄道事業法で定める輸送の安全性確保の向上のため、補助金を交付し、昭和63年開業時から運行している車両を更新しました。

＜事業成果＞

整備内容：更新車両4台

推定CO2排出削減量：140t-CO2

阿武隈急行鉄道の新型車両



県有施設・設備の更新・改修

＜プロジェクト分類＞

エネルギー効率



＜事業内容＞

「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050 戦略」にて「温室効果ガス排出量を2030(令和12)年度までに基準年度(2013(平成25)年度)比で50%削減」を目標に掲げ、目標達成に向けた施策として再生可能エネルギー等の利用促進に取り組んでいます。

取組の一環として、既存の照明設備をLED照明に交換し、省エネルギー化を進めました。

＜事業成果＞

整備施設名・施設数：警察本部庁舎など13箇所

LED化した照明灯数：13,719本

推定CO2排出削減量：331t-CO2

令和5年度 資金使途②

グリーン

河川改修・治山等

<プロジェクト分類>

気候変動への適応



<事業内容>

河川の再度災害防止と治水安全度の向上等による防災・減災を図るため、河川改修を実施しました。

また、農業農村整備（ほ場・用排水施設・ため池・農業用河川工作物等整備）、治山整備計画に基づく予防治山事業を実施しました。

<事業成果／河川改修等>

整備箇所数：皿貝川など39箇所

整備面積：23.6km



河川改修（皿貝川）

<事業成果／治山>

整備箇所数：尾崎・千岩田外など30箇所

整備面積：164.7ha

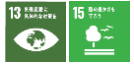


治山（尾崎・千岩田外）

造林等

<プロジェクト分類>

生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理



<事業内容>

県土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、林産物の供給等の多面的機能を持続的に発揮させるため、防災林の造成や保安林の整備を実施しました。

<事業成果>

整備箇所数：丸森町など780箇所

整備面積：733.5ha



造林（丸森町）

令和5年度 資金使途③

ブルー

閉鎖循環式陸上養殖研究施設の建設

<プロジェクト分類>



漁業・養殖業・水産物のバリューチェーン
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理

<事業内容>

海洋環境の変化により、水産物の水揚げ量が大きく減少している（東日本大震災前の平成21年314,811トンから令和4年194,758トン）中で、さけ・ますの水揚げ量は約5分の1まで減少しています（東日本大震災前の平成21年15,561トンから令和4年3,150トン）。これを踏まえ、自然環境や立地の制約を受けにくい新たな養殖業の形態として注目される「閉鎖循環飼育システム」を用いたさけやますの陸上養殖に係る研究を行うため、研究施設を石巻市にある水産技術総合センター敷地内に建設しました。

<事業成果>

整備箇所数：閉鎖循環式陸上養殖研究施設 1 箇所
整備面積：990.27㎡

閉鎖循環式陸上養殖研究施設建設



完成図（外観）



完成図（内観）

藻場造成

<プロジェクト分類>



海洋生態系の復元
陸上及び水生生物の多様性の保全

<事業内容>

宮城沿岸海域の藻場は海水温の上昇や低栄養塩、ウコの食害等により減少している。特に近年の著しい高水温により、海藻が生育する海洋環境が変化してきていることから、令和2年度に策定した「宮城県藻場ビジョン」によるハード整備の計画を令和5年度に見直し、令和6年度以降に進めるハード整備を現状の環境に即した効果的なものとしていくため、県内のハード整備予定地において、ダイバーによる藻場調査や環境調査を実施しました。

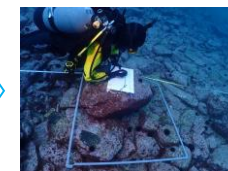
<事業成果>

整備箇所数：石巻地区など5箇所
整備面積：14ha

藻場造成



磯焼けの状況



海藻が繁茂



海藻が繁茂

令和5年度 資金使途④

ソーシャル

県有施設・設備等の更新・改修

<プロジェクト分類>

手ごろな価格の基本的インフラ設備

対象となる人々：自然災害の罹災者、一般の人々



<事業概要>

宮城県公共施設等総合管理方針や宮城県広域防災拠点基本構想・計画に基づき、老朽化対策や長寿命化ならびに防災・減災対策として、県有施設・設備等の更新・改修、広域防災拠点の整備のほか、老朽化した警察署の建て替え、交通安全施設の整備を実施しました。

<事業成果>

整備箇所数：宮城県美術館など2,488箇所

県有施設の改修（宮城県美術館完成イメージ）



キッズスタジオ（仮称）



見える収蔵庫

県有施設の改修（蔵王自然の家）



県営住宅の改修等

<プロジェクト分類>

手ごろな価格の住宅

対象となる人々：低所得者



<事業内容>

「宮城県県営住宅ストック総合活用計画」に基づき、既存ストックの適切な維持保全や改善等を通じて県営住宅の長寿命化を図るなど、ストックの総合的な活用を図るとともに住宅セーフティネットを強化するため、県営住宅の改修を実施しました。

<事業成果>

整備箇所数：塩釜天満崎住宅など34団地

利用者数：3,167戸（入居戸数）

県営住宅の改修等



県営住宅外壁改修工事



県営住宅浴槽・風呂釜設置工事

令和5年度 資金使途⑤

ソーシャル

県立学校施設の整備、障がい者・高齢者支援施設の整備

<プロジェクト分類>



必要不可欠なサービスへのアクセス

対象となる人々：子ども、障がい者、高齢者、一般の人々

<事業概要>

宮城県立秋保かがやき支援学校の整備などの校舎改築のほか、ユニバーサルデザイン化として、エレベーター設置やトイレ改修などを実施しました。

また、宮城県船形の郷などの老朽化した障がい者・高齢者支援施設の建替えを実施しました。

<事業成果／県立学校の整備>

整備箇所数：宮城県立秋保かがやき支援学校など16箇所

児童生徒数：5,412人



宮城県立秋保かがやき支援学校

<事業成果／障がい者・高齢者支援施設の整備>

整備箇所数：宮城県船形の郷など3箇所

利用者数：10,139人



宮城県船形の郷

文化施設改修事業（慶長使節船ミュージアムの改修等）

<プロジェクト分類>



社会経済的向上とエンパワーメント

対象となる人々：地域住民

<事業内容>

文化施設としての役割を果たすとともに地域振興の拠点や震災からの創造的復興の象徴となる施設として、慶長使節船ミュージアムを改修しました。

<事業成果>

整備内容：展示の全面リニューアル、建物・設備の改修、ドックプールを埋立て屋外広場として整備

利用者数：令和6年10月26日（土）リニューアルオープン

【目標利用者数】令和6年度：17,000人

令和7年度：65,000人

慶長使節船ミュージアムの改修



万国地球儀



4分の1スケールの復元船「サン・ファン・パウティスタ号」



本資料は、宮城県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、宮城県の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売出しまたは募集を意図するものではありません。

宮城県 総務部 財政課 財政計画班

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zaisei/>
TEL 022-211-2312 FAX 022-211-2395
E-mail z-keikaku@pref.miyagi.lg.jp

